

平成 28 年度 指定管理者モニタリングレポート

施設名称	浜田市金城総合運動公園	
指定管理者	名称	共同事業体 浜田 B & F
	代表者	浜田ビルメンテナンス株式会社 代表取締役 樫山 陽介
	住所	浜田市港町 299 番地 17
モニタリングの実施方針・方法等	本施設の管理運営業務の確認にあたっては、事業報告書、月間利用状況報告書、実地調査、指定管理者へのヒアリング等により、適否を検証する方法で実施しました。労働条件に関しては、労働条件チェックリストに沿って、事業場に整備されている書類を確認し、コメントしました。	
担当部署 (問合せ先)	部署名	教育委員会 生涯学習課 スポーツ振興係
	電話番号	0855-25-9721
	E-mail	manabi@city.hamada.lg.jp

■ モニタリングの総合コメント

【施設構成】

浜田市金城総合運動公園は、次の 3 つの施設からなるスポーツ施設です。

①総合体育館（ふれあいジム・かなぎ）、②多目的広場、③多目的コート

【指定管理者制度導入時期】平成 22 年 4 月

【指定期間】平成 25 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日

【指定管理者及び主な業務内容】共同事業体 浜田 B & F

①施設管理：受付、施設設備管理を実施しています。定期的巡回を行い安全確保と不良箇所の早期発見に努めています。

②各種事業：イベント等の計画、運営を実施しています。

総合型地域スポーツクラブ『アスレチックきんた』とも連携し、各種イベントを実施しています。

総合体育館（ふれあいジム・かなぎ）は市内最大規模の体育館であり、市のスポーツ振興の重要な役割を担う施設です。

利用環境の向上を図るため、会議等で危険事案の情報共有を行い、対応方法や事故防止策の検討を実施し、安全確保、不良箇所の早期発見に努めています。平成 28 年度は「ロビー陳列棚の転倒防止対策」と「危険周知看板の作成・配置（中庭）」を実施しています。

施設規模を活かした新規利用者・利用方法の掘り起こしを図るため、ホームページ掲載内容の充実（施設内容の画像、実施可能競技例の掲載）が望まれます。

資材等の高騰もあり維持管理にかかる経費が上昇しているため、業務の見直しによるコストダウンが必要です。また、電力自由化に伴う各種プランの比較検討の実

施が必要です。

共同事業体の強みを活かした施設管理と事業展開・新規事業の実施を期待します。
以上のことから、総合的に判断して「良好」と評価します。

■ 今後の業務改善に向けた考え方

施設建築後 20 年以上が経過し、故障や損傷の発生頻度の増加が想定されます。

189,596 円の収支不足が発生しています。収入は、24,451,432 円（前年度：23,803,185 円）と 648,247 円増加しており、主要因は「平成 28 年度全国高等学校総合体育大会の練習会場としての利用」「全日本プロレスの興行」「物産展」といった大規模なイベントの開催がされたためです。支出は、24,641,028 円（前年度：23,772,587 円）と 868,441 円増加しております。主要因は人件費、燃料費及び光熱水費の増加によるものです。固定費の増加のため原価を下げることや利用者件数の増加が求められます。

アンケート内容の充実により、利用者の満足点、不満足点の把握に繋がっています。また、新規利用者へのアンケートも継続して実施したことでリピーター確保のための改善点・要因も挙げられておりますので分析し、一層の改善を期待します。

施設整備の観点から、日常的な点検、報告、情報共有、小規模修繕を心がけ、多額の修繕工事は避けるよう取り組む必要があります。

利用者増加のため平日昼間の利用を確保するための企画等が求められます。

■ 個別評価

I 基本的な考え方

① 目的、公平性、効果等への所見

地域のスポーツ振興及び健康増進並びに連帯意識の高揚を図る施設としての目的を達成するため、条例、規則、協定書等に基づいた適切な管理運営が行われています。利用団体、学校関係者、地域団体及び一般利用者からの利用希望に対する施設利用許可が規定どおり運用され、公平、平等に提供されています。

また、自主事業においても、総合型地域スポーツクラブを中心とし、子ども、高齢者及び障がい者等の幅広い年齢層を対象に各種事業を展開し、地域の教育、福祉、文化、スポーツ、異世代交流に一定の成果があったものと判断しました。

II 業務内容

① 事業への具体的取り組み方について

市民のスポーツ振興等のために、施設運営に関する業務や自主事業を事業計画に沿って実施しています。

大会の開催、定期的スポーツ教室、親子の交流及び競技力の向上を図る事業を柱として各種事業を展開しています。具体的には、フットサルの大会（13大会）、初心者フットサル教室（33回）と競技者の拡大や技術の向上に繋がる取組を展開しています。また、他競技としてファミリーバドミントン（30回）、ゆる体操教室（24回）に加え、新規でタグラグビー（5回）、スポーツおにごっこ（1回）も実施し、スポーツ人口の増加も図っています。

<p>今後も、開催競技数の増加による利用者の拡大を期待します。</p>
<p>② 施設の運営体制や組織について</p> <p>【職員数について】</p> <p>正規雇用職員 1人（今福スポーツ広場と兼務）、パート雇用職員 2人 スキルアップのため、危険事案の情報共有や対応策の検討等各種研修を受講しています。</p> <p>労働条件に関しては、概ね適正に処理されてきました。就業規則は、9人以下のため作成・届出の義務はありませんが、浜田ビルメンテナンス株式会社の就業規則が適用されていることを確認しました。</p> <p>また、賃金台帳、労働者名簿、36協定の内容を事業場へ設置することを指示しました。</p>
<p>③ 適切な事務や経理について</p> <p>施設の利用関係事務は、例規に沿って適切に処理されています。</p> <p>また、経理関係事務についても、施設利用料等の徴収を始めとして適切に処理されています。</p>
<p>④ 安全管理、情報管理、緊急時等の対応について</p> <p>(1) 安全管理対応について</p> <p>危機管理マニュアルが整備されています。また、各種設備の安全が確保できるよう保守点検が実施されています。（消防設備・防火対象物・空調設備・地下タンク・体育用品・電気保安・浄化槽等：専門業者委託で実施）</p> <p>なお、危険事案及び対応のため月1回のフォローアップ会議や総合職ミーティングに参加し、情報（アクシデントへの対応や危険予防策等）を職員間で共有し、改善の取組に努めています。</p> <p>また、消毒液の設置、マスク常備等により、インフルエンザ等感染症の蔓延防止に努めています。</p> <p>(2) 情報管理対応について</p> <p>利用者から知り得た情報は施錠のできる保管庫に保管し、または部屋の施錠により情報漏えいを未然に防ぐよう対応しています。</p> <p>(3) 緊急時等の対応について</p> <p>怪我や病気などの緊急時に備えて、AED（救命講習）講習を受講しています。</p> <p>火災発生時に的確な対応ができるよう、通報・消火・避難誘導等の消防訓練を年2回実施されています。</p>
<p>⑤ その他業務内容について</p> <p>大規模イベント開催時に早出対応、前日準備及び休館日の開館等、柔軟な対応をされています。</p> <p>また、利用者が安全な環境のもとで利用できるよう定期的に施設を巡回し、安全確保、不良箇所の早期発見に努めています。特に事故の予防措置に重点をおいて実施されています。</p>

※「施設概要及び実績報告書」は別紙のとおり

〔別紙〕

施設概要及び実績報告書

1 施設概要

施設名	浜田市金城総合運動公園	
所在地	浜田市金城町七条イ 982 番地	
開設年月	平成 4 年 8 月	
設置条例	浜田市金城総合運動公園条例	
設置目的	スポーツを通して市民の健康増進及び連帯意識の高揚を図り、もって市民の福祉の向上に寄与する。	
施設の概要	敷地面積	52,801 m ²
	延床面積	5,982 m ² (ふれあいジム・かなぎ のみ)
	施設内容	1 総合体育館 5,982.38m ² (1) A 競技場(ステージ付) 888m ² (24.0×37.0) 高さ12.5m ア バスケット・バレー・テニス 1 面 イ バドミントン 4面 ウ 空調設備・防音設備 (2) B 競技場(ステージ付) 1,869.5m ² (50.0×37.39) 高さ14.0m ア バスケット・フットサル 2面 イ バレーボール 3面 ウ テニス(硬式可) 3面 エ バドミントン 8面 オ 観覧席 640席
		2 多目的広場 中堅120m 両翼90m ベンチ 照明設備(硬式・軟式野球競技に対しJIS規格非批准)
		3 多目的コート 2,840m ² (71.0×40.0) 砂入人工芝 ア テニス 4面 イ フットサル 2面
事業内容	1 予約による大会等イベント使用、一般練習使用(各種スポーツ、展示会、神楽大会、講演会等)の受付及び利用料金収受事務 2 個人使用による一般開放の開催 3 フットサル、ファミリーバドミントン・ゆる体操等教室の開催事業 その他設置目的を達成するために必要な事業。	

2 運営実績

項目	H27 実績	H28 計画	H28 実績
開館日数	309 日	308 日	310 日
開館時間	9 : 00 ~ 21 : 00	9 : 00 ~ 21 : 00	9 : 00 ~ 21 : 00

3 利用実績

項目	H27 実績	H28 計画	H28 実績
延べ利用者数	49,762 人	50,000 人	50,227 人
利用料金収入	4,035,723 円	4,245,000 円	4,698,874 円

4 収支実績

(単位：円)

収入

項目	H27 実績	H28 計画	H28 実績
利用料金収入	4,035,723	4,245,000	4,698,874
指定管理料	19,237,076	19,237,076	19,237,076
自販機手数料	522,490	0	508,701
預金利子、コピー等	7,896	0	6,781
収入計 (A)	23,803,185	23,482,076	24,451,432

支出

項目	H27 実績	H28 計画	H28 実績
人件費	5,046,716	4,700,000	5,504,789
給与	4,205,597	3,900,000	4,536,687
社会保険料	421,644	450,000	459,574
その他(福利厚生等)	419,475	350,000	508,528
管理費	18,725,871	18,304,134	19,136,239
消耗品費	187,136	200,000	180,157
燃料費	209,000	371,000	377,600
印刷製本費	73,568	75,000	63,715
光熱水費	4,777,159	5,624,000	4,982,423
修繕料	521,057	600,000	513,833
通信運搬費	81,892	90,200	84,783
広告料	4,000	100,000	12,000
委託料	12,696,316	10,983,934	12,746,916
賃借料(AED)	62,208	64,000	62,208
租税公課	1,000	1,000	3
テレビ受信料	101,484	110,000	101,484
損害保険料	11,051	85,000	11,117
支出計 (B)	23,772,587	23,004,134	24,641,028
収支差引 (A-B)	30,598	477,942	▲189,596